

株主優待のお知らせ

2010年9月末日および2011年3月末日の年2回を割当基準日とし、その時点における株主名簿に記録の所有株式数に応じて、株主用パスポート（※）をお配りいたします。

※「東京ディズニーランド」または「東京ディズニーシー」どちらかのパークで利用可能な1デーパスポート／有効期間：1年（期限はパスポートに記載）ご注意：入園制限が行われている時間帯、12月31日のカウントダウンイベントや通常営業終了後に開催される「特別営業」実施時には、ご利用いただけません。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
期末配当金支払株主確定日	3月31日
第2四半期末配当金支払株主確定日	9月30日
その他の基準日	
上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定	

諸手続きメモ

株主用パスポートについて

2010年6月1日発送の株主用パスポートがお手元に届かない場合、株式会社オリエンタルランド総務部（TEL: 047-305-3017）へお問い合わせください。

住所などの変更手続きについて

住所、氏名、配当金の振込口座などの変更は、お取引の証券会社にお申し出ください。

配当金について

2010年6月29日発送の配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局へお持ちください。今後、銀行等の預金口座、ゆうちょ銀行の貯金口座または証券会社の総合口座への振込をご希望で、お取引の証券会社で株式を管理されている方は、お取引の証券会社へ、当社が開設する特別口座で株式を管理されている方は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部（TEL: 0120-78-2031）へお問い合わせください。

払渡期間経過後のお取り扱い

配当金領収証の裏面に受取方法を指定し、中央三井信託銀行株式会社証券代行部までご郵送いただくか、同銀行全国各支店窓口にてお受け取りください。

免責事項

本誌にはさまざまな予想や見通しが含まれています。当社グループの事業は、経済情勢、顧客嗜好の変化、天候・災害などの影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べているさまざまな予想や見通しには不確実性が含まれていることをご承知おさください。

© Oriental Land Co., Ltd. All rights reserved. / Disney scenes © Disney Enterprises, Inc. All rights reserved. © Disney/Pixar, All rights reserved.



株式会社 オリエンタルランド

〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1-1



ミックス品
FSC認証林産品が管理された
森林からの産品です
www.fsc.org Cert. no. SGS-COC-002841
© 1996 Forest Stewardship Council



この冊子はFSC認証紙とアメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しております。

株主の皆さまへ



株式会社 オリエンタルランド

株主通信

【証券コード 4661】

2010年 春夏号

年2回発行

CONTENTS

ピックアップ

記念の1枚

今後の成長戦略

トップメッセージ

2010 中期経営計画

2013 中期経営計画

2009年度の業績概況

ハイライト 事業セグメント別

連結決算レポート

イベントカレンダー

OLCフォーラム

会社情報

株主情報

株主の皆さまへのお知らせ

株主優待のお知らせ

諸手続メモ



(解説)この写真は、1982年に建設途中の東京ディズニーランドを上空から撮影したものです。
東京ディズニーランドの原型がわかる航空写真としては、社内資料の中で最も古い写真となります。



オリエンタルランド創立50周年を記念して
「50ストーリーズ」を同封しました。
当社に関する様々な50のエピソードを掲載しています。
詳しくは冊子をご覧ください。

LOOK!

この視点から見た現在の東京ディズニー
リゾートの様子は、「50ストーリーズ」の
50番目のエピソード『永遠に、未完成。』
に掲載しています。
1982年当時からの発展をご覧ください。

50
STORIES

株主の皆さまと共に、今までもこれからも。

創立50周年を迎えて

株主の皆さま、こんにちは。おかげをもちまして、本年7月に当社は創立50周年を迎えました。この記念すべき年を迎えられるのも、ひとえにゲストや株主の皆さまをはじめ、あらゆる方々からのご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

私たちは、この50年間、新しい価値を創造するために、長期的な視点での経営を実践してきました。前半は、それまでなかった価値を提供したいという想いから、浦安地区の埋め立て及びディズニーランドの誘致を行いました。後半は、ここでしか得ることのできない価値の提供を目指し、東京ディズニーリゾートの拡充を行ってきました。

これからも、「自由でみずみずしい発想を原動力に すばらしい夢と感動 ひととしての喜び そしてやすらぎを提供します。」という企業使命のもと、長期持続的な成長を目指して邁進してまいります。

過去最高益を達成

「2010 中期経営計画」(2007年度～2010年度)では、東京ディズニーリゾートの基盤強化を着実に実行しています。

2009年度は、東京ディズニーリゾート25周年の翌年にもかかわらず、営業利益・経常利益・当期純利益は過去最高となりました。また、2010年度も、引き続き過去最高益を見込んでいます。

配当に関しては、連結配当性向35%以上という方針のもと、2009年度は2008年度比30円増配の100円とし、2010年度はさらに5円増配の105円を予定しています。

「2013 中期経営計画」を策定

私たちは、これまでの50年間において、長期持続的な成長のためには、環境変化へ対処し、常に自己革新を続けていかなければならないことを学んできました。これからも弛むことなく着実に成長していくため、創立50周年を迎える本年、新たに次期中期経営計画「2013 中期経営計画」(2011年度～2013年度)を策定しました。コア事業である東京ディズニーリゾートの持続的な成長により、高水準なフリー・キャッシュ・フローを安定的に創出し、これを株主還元や新たな成長への準備といった長期持続的な成長への基盤強化に充当していきます。

私たちは皆さまにハピネスをお届けするため、今後も常に自己革新を続けてまいります。引き続き、OLCグループにご期待くださいますようお願い申し上げます。

2010年7月

代表取締役社長(兼)COO
上西 京一郎

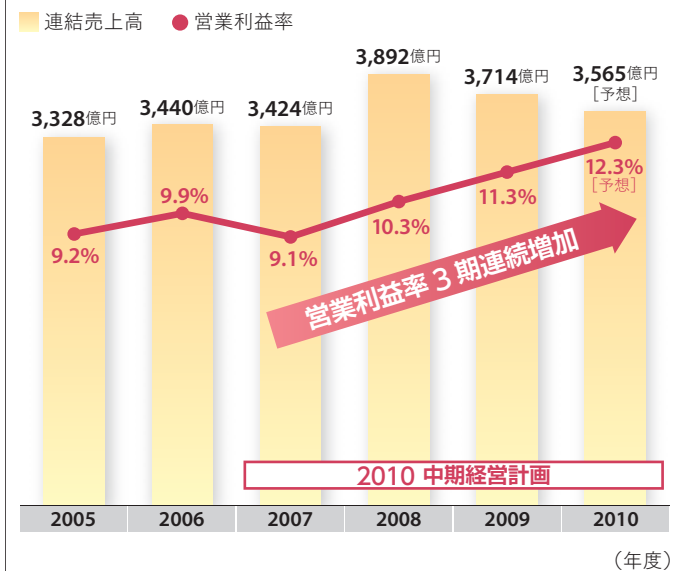


「2010 中期経営計画」(2007年度～2010年度)では、東京ディズニーリゾートの基盤強化を着実に実行してまいりました。

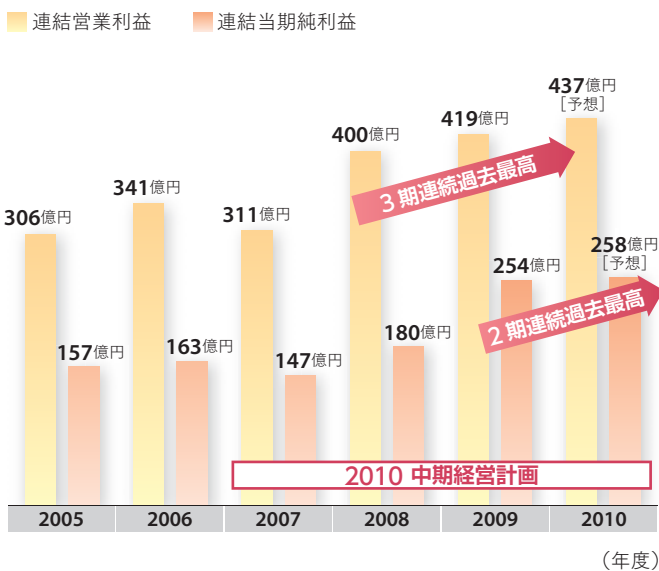
利益水準のベースアップ

3期連続で最高益を見込むなど、コア事業の強化と事業の選択と集中を進めることにより、利益水準をベースアップしてまいりました。

連結売上高・営業利益率の推移



連結営業利益・当期純利益の推移

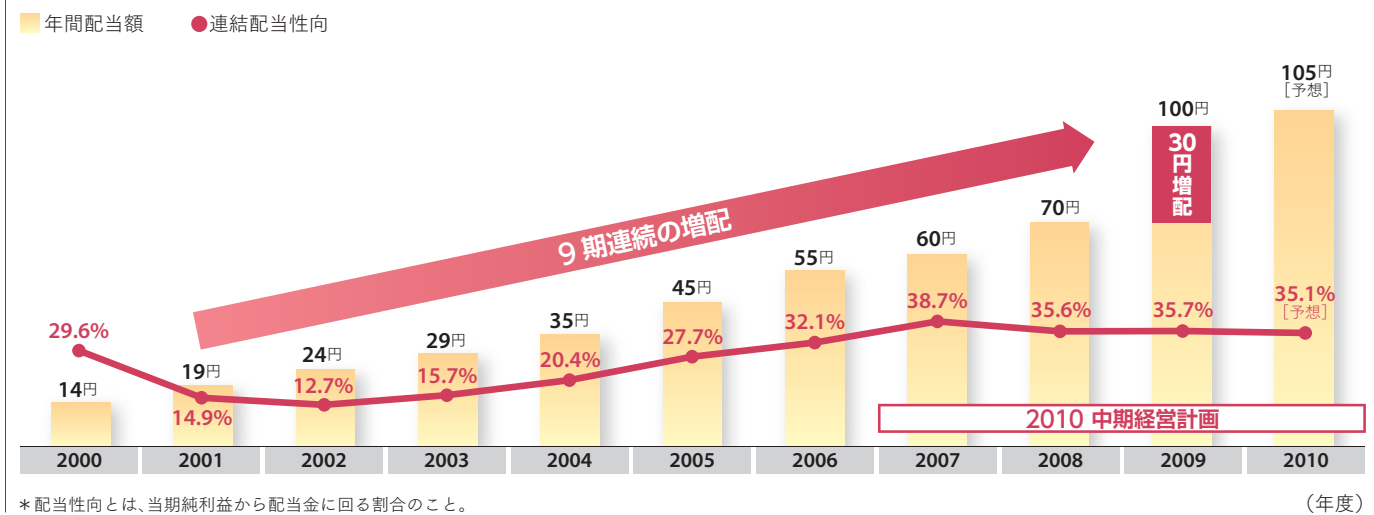


株主還元の強化

「連結配当性向35%以上*」という方針に基づき、2009年度は前期より30円増配し100円としました。「2010 中期経営計画」では、2010年度の配当額を100円レベルとしておりましたので、1年前倒しでの実施となります。

「2013 中期経営計画」でもこの方針を継続し、安定的な配当を目指してまいります。

年間配当額・連結配当性向



*配当性向とは、当期純利益から配当金に回る割合のこと。

2013 中期経営計画

東京ディズニーリゾートの潜在的な可能性を最大限に発揮してまいります。

2013 中期経営計画（2011年度～2013年度）

経営目標 長期持続的な成長を可能とする企業価値の創出を目指す
目標値 フリー・キャッシュ・フロー*1 3年間で1,200億円レベル創出*2

1	コア事業 (東京ディズニーリゾート) の持続的な成長	1 新しい価値の創造	成長性
		2 マーケットの育成	
		3 コスト・投資の効率化	効率性

高水準なフリー・キャッシュ・フロー*1の安定創出

2	長期持続的な 成長への基盤強化	1 株主還元	ROEの向上
		2 新たな成長への準備	
		3 CSR	持続性

*1. フリー・キャッシュ・フローとは、事業活動で稼いだお金からその活動を維持するための投資額を差し引いたお金のこと。
 *2. 2008年度～2010年度の3年間で比較すると、約7%の増加となる水準。

主な東京ディズニーリゾートバリューアップ施策



2011年

東京ディズニーシー 10th アニバーサリー 『Be Magical!』

東京ディズニーシーでは2011年4月23日より2012年3月19日まで、東京ディズニーシー開園10周年をお祝いするアニバーサリーイベント『Be Magical!』を開催します。開幕を華やかに飾るのは新ナイトエンターテイメント「ファンタズミック!」。魔法使いの弟子となったミッキーマウスが静まり返った夜のメディテレーニアンハーバーに煌びやかな“イマジネーション”の世界をお届けします。夏には、新アトラクション「ジャスミンのフライングカーペット」が登場。魔法の絨毯に乗ってご家族お揃いで、アラビアンコースト上空の空中散歩をお楽しみいただけます。年明けからは『Be Magical!』をテーマにアニバーサリーのフィナーレを飾るスペシャルイベントを盛大に開催します。



新ナイトエンターテイメント「ファンタズミック!」(東京ディズニーシー)



「ジャスミンのフライングカーペット」(東京ディズニーシー)



「シンデレラのフェアリーテイル・ホール」(東京ディズニーランド)

このほか、東京ディズニーランドでも2011年春には「シンデレラ」の世界をお楽しみいただける新アトラクション「シンデレラのフェアリーテイル・ホール」がオープンします。

2012年

トイ・ストーリー・マニア!を導入

トイ・ストーリー・マニア!は東京ディズニーリゾート初の3Dライドアトラクションで、おもちゃ箱の世界に入りこんだゲストは、3Dメガネをかけてライドに乗り込み、ウッディやジェシーなどのキャラクターといっしょに、立体映像のさまざまなターゲットを狙う臨場感溢れるゲームをお楽しみいただけます。



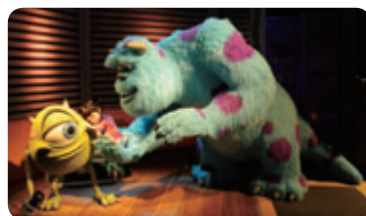
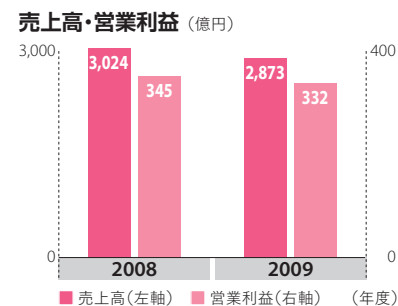
「トイ・ストーリー・マニア!」(東京ディズニーシー)

2013年

東京ディズニーリゾート30周年

東京ディズニーリゾートは、2013年に開園30周年を迎えます。これからもずっとゲストの夢がかなう場所であり続けるように、リゾート全体で30周年を盛り上げていきます。

テーマパーク事業



「モンスターズ・インク」ライド&ゴースーク！(東京ディズニーランド)



「タートル・トーク」(東京ディズニーシー)



「ダッフィー」(左)「シェリーメイ」(右)
(東京ディズニーシー)

主な施設 東京ディズニーランド 東京ディズニーシー

東京ディズニーリゾート25周年の翌年であることなどから、**減収減益となりました。**

【売上高】2,873億円(前年度比5.0%減) 【営業利益】332億円(同3.8%減)



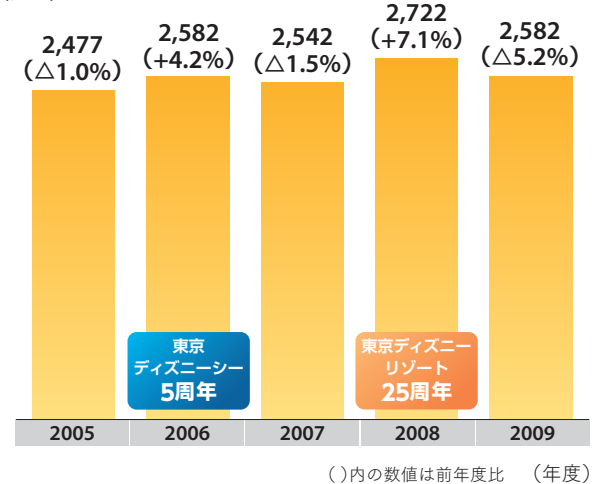
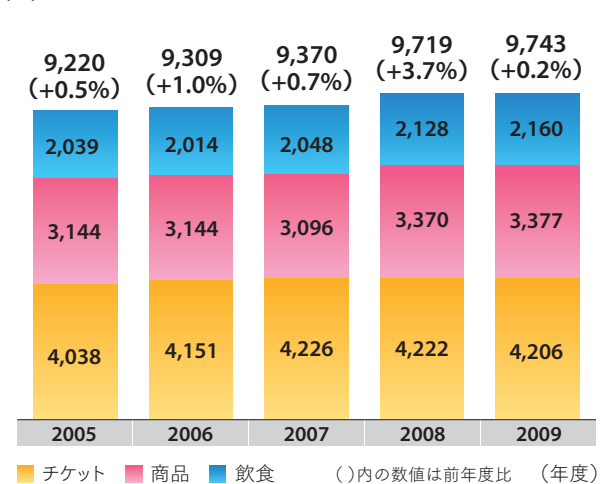
「ディズニー・ハロウィーン」(東京ディズニーシー)

【売上高】

2つのテーマパークそれぞれに新アトラクションをオープンいたしました。東京ディズニーランドでは4月に「モンスターズ・インク」ライド&ゴースーク！」、東京ディズニーシーでは10月に「タートル・トーク」をオープンし、ファミリー層を中心に大変ご好評いただいております。また、スペシャルイベントとして、東京ディズニーシーでは初めてとなる「ディズニー・ハロウィーン」を展開したほか、11月からは2つのテーマパークでクリスマス为主题としたスペシャルイベントなどを開催いたしました。この結果、2つのテーマパーク入園者数は、25周年の翌年であることなどから前年度を下回ったものの、過去2番目の2,582万人(同5.2%減)となりました。また、新たにお友達の「シェリーメイ」が加わった「ダッフィー」関連商品が引き続き好調であったことなどから、ゲスト1人当たり売上高は9,743円(同0.2%増)と前年度を上回ることができました。

【営業利益】

売上高が減少したことから、営業利益は減少したものの、減価償却費の減少に加え、入園者数レベルに合わせコストをコントロールしたことなどから、減益幅は縮小いたしました。

年間入園者数の推移
(万人)ゲスト1人当たり売上高の推移
(円)

IKSPIARI

イクスピアリ



東京ディズニーランドホテル

Disney RESORT LINE

ディズニーリゾートライン



シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京



ディズニーアンバサダーホテル



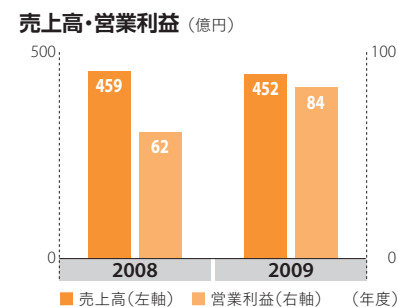
東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ

ホテル事業

主な施設 ディズニーアンバサダーホテル 東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ 東京ディズニーランドホテル

減収ではあるものの、東京ディズニーランドホテルの開業前準備費用が減少したことなどから**増益となりました。**

【売上高】452億円(前年度比1.5%減) 【営業利益】84億円(同35.0%増)



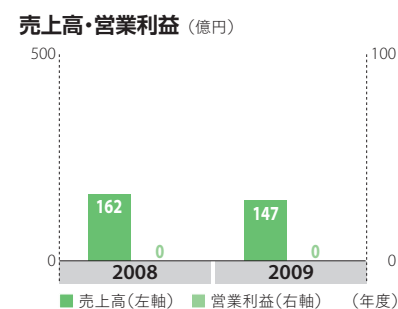
25周年の翌年であることに加え、新型インフルエンザなどの外部要因の影響により、各ホテルの客室稼働率は、前年度を下回り減収となりました。一方、売上高は減少したものの、東京ディズニーランドホテルの開業前準備費用が減少したことなどから、営業利益は増加しました。

リテイル事業

主な施設 ディズニーストア

減収ではあるものの、固定費の低減に努めたことなどから、**増益となりました。**

【売上高】147億円(前年度比9.0%減) 【営業利益】0億円(同356.0%増)



ディズニーストアでは、季節需要を取り込んだ魅力的な売場作りを行いました。景気悪化という環境の中、減収となりました。しかしながら、店舗人件費などの固定費を低減したことなどにより、営業利益は増益となりました。

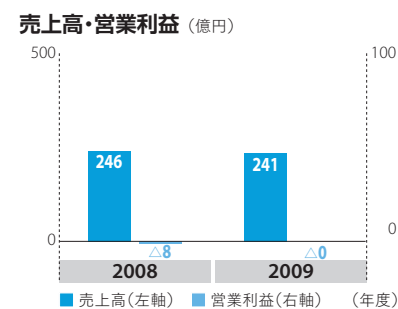
なお、リテイル事業は、2010年3月31日付でウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社に事業譲渡いたしました。

その他の事業

主な施設 イクスピアリ シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京

減収ではあるものの、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京の開業前準備費用が減少したことなどから**増益となりました。**

【売上高】241億円(前年度比2.4%減) 【営業損失】0億円(同7億円の改善)



前年度に知的財産権ビジネスから撤退したことなどにより売上高は減少したものの、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京の開業前準備費用が減少したことなどから営業損失は改善いたしました。

Point 1

売上高

25周年の翌年であることなどから、売上高は前年度比4.6%減となりました。

Point 2

営業利益

売上高が減少したものの、入園者数レベルに合わせたコストコントロールや開業前準備費用の減少などにより、営業利益は前年度比4.6%増となりました。

Point 3

当期純利益

営業利益が増加したことに加え、リテイル事業を譲渡したことに伴い法人税等が減少したことなどから、当期純利益は、前年度比40.6%増となりました。

連結損益計算書

(単位：百万円)

	2008年度 (2008.4～2009.3)	2009年度 (2009.4～2010.3)	増減	増減比
1 売上高	389,242	371,414	△17,828	△4.6%
売上原価	286,150	272,530	△13,620	△4.8
売上総利益	103,091	98,884	△4,207	△4.1
販売費及び一般管理費	62,995	56,960	△6,035	△9.6
2 営業利益	40,096	41,924	1,827	4.6
営業外収益	2,188	1,532	△656	△30.0
営業外費用	3,460	2,697	△762	△22.0
経常利益	38,824	40,758	1,933	5.0
特別利益	153	-	△153	-
特別損失	4,137	2,978	△1,158	△28.0
税金等調整前当期純利益	34,840	37,779	2,939	8.4
法人税、住民税 及び事業税	15,341	12,436	△2,905	△18.9
法人税等調整額	1,537	△83	△1,620	-
少数株主利益	△126	△0	126	-
3 当期純利益	18,089	25,427	7,338	40.6

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2008年度 (2008.4～2009.3)	2009年度 (2009.4～2010.3)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,122	72,094	△6,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,751	△22,726	△28,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	△130,859	△53,081	77,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	26	23
現金及び現金同等物の増減額	△46,982	△3,686	43,295
現金及び現金同等物の期首残高	97,901	50,919	△46,982
現金及び現金同等物の期末残高	50,919	47,233	△3,686

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2008年度末 (2009.3.31)	2009年度末 (2010.3.31)	増減
資産の部			
流動資産	88,199	88,616	417
現金及び預金	15,420	34,233	18,812
有価証券	35,519	17,000	△18,519
その他	37,258	37,383	125
固定資産	556,792	526,473	△30,318
有形固定資産	516,039	487,870	△28,168
建物及び構築物（純額）	347,692	332,848	△14,843
機械装置及び運搬具（純額）	48,397	45,324	△3,072
土地	93,301	93,301	-
その他（純額）	26,648	16,395	△10,252
無形固定資産	11,212	9,202	△2,009
投資その他の資産	29,540	29,400	△140
資産合計	644,991	615,090	△29,901

負債の部

流動負債	111,207	122,258	11,051
1年内償還予定の社債	19,999	19,998	△1
1年内返済予定の長期借入金	20,800	34,050	13,250
その他	70,407	68,209	△2,197
固定負債	160,124	126,358	△33,766
社債	79,986	59,991	△19,995
長期借入金	59,200	47,519	△11,680
その他	20,937	18,847	△2,089
負債合計	271,331	248,617	△22,714

純資産の部

株主資本	375,352	367,430	△7,921
資本金	63,201	63,201	-
資本剰余金	111,403	111,403	-
利益剰余金	225,211	218,920	△6,291
自己株式	△24,463	△26,094	△1,630
評価・換算差額等	△1,711	△975	735
その他有価証券評価差額金	△1,403	△502	901
繰延ヘッジ損益	△307	△473	△166
少数株主持分	18	18	△0
純資産合計	373,660	366,473	△7,187
負債純資産合計	644,991	615,090	△29,901

(注) 掲載した連結財務諸表は、主要な項目を表示しています。また、連結損益計算書の増減比は単位未満を四捨五入、それ以外はすべて単位未満を切り捨てて表示しています。

Point 4

固定資産

固定資産は、東京ディズニーリゾート各施設の減価償却が進み有形固定資産が減少したことなどにより、前年度末比303億円減となりました。

Point 5

負債合計

負債合計は、2009年5月に第6回無担保社債（200億円）を償還したことなどにより、前年度末比227億円減となりました。

なお、当年度末の有利子負債残高は、前年度末比197億円減の1,732億円となりました。

Point 6

純資産合計

当期純利益が増加したものの、2010年3月に自己株式450万株（発行済株式総数の4.95%）を取得したことなどから、前年度末比で71億円減となりました。なお、2009年5月に自己株式420万株（消却前の発行済株式総数の4.42%）を消却しております。



イベントカレンダー

東京ディズニーランド

東京ディズニーシー

～6月 春のスペシャルイベント

7月 夏のスペシャルイベント

9月 秋のスペシャルイベント

10月

11月 冬のスペシャルイベント

「七タのプログラム」叶えたい夢や願い事を書くことができるウィッシングカード(短冊)を結びつける大きなデコレーションが登場するほか、彦星と織姫に扮したミッキーマウスとミニーマウスのグリーティングなど、ディズニーならではの七夕をお楽しみいただけます。

スペシャルイベント
「ディズニー・ハロウィーン」*
2010.9.9～10.31
『おばけの世界の「ハロウィーンストリート」で開かれる、愉快で楽しいパーティー』をテーマに、ストリーートの住人のおばけたちやディズニーの仲間たちと一緒に楽しむパレードを、装いを新たにお届けいたします。

スペシャルイベント
「クリスマス・ファンタジー」*
2010.11.8～12.25
雪が舞い降りたおとぎの国で、ディズニーの仲間たちと楽しむファンタジックなクリスマスパレードを実施します。

2011年1月24日
オープン予定
新アトラクション
「ミッキーの
フィルハーマジック」*
ファンタジーランドに、ディズニーの3D技術を用いたシアタータイプのアトラクションが登場。演奏会に招かれたゲストは、Donald Duckが起こすハプニングに巻き込まれ、さまざまなディズニー映画の世界をめぐる。ミッキーマウスをはじめとする人気キャラクターたちが目の前まで近づいてくる、夢と魔法とトラブルに満ちたハチャメチャな体験をお楽しみください。

スペシャルイベント
「東京ディズニーランド・
カウントダウン・パーティー 2011」
2010.12.31 特別営業時間帯
新しい年の幕開けをカウントダウンする盛大なエンターテイメントを、東京ディズニーランドで特別営業時間帯に実施します。

ウォータープログラム
「クール・ザ・ヒート」
2010.7.8～8.31
暑い夏を陽気に楽しむ、大量の「水」を使った清涼感溢れるウォータープログラム

サマーナイトエンターテイメント
「ミッドサマーナイト・パニック」*
2010.7.8～8.31
火や水などの特殊効果を駆使した、スティッチが大活躍するハチャメチャで愉快なミュージカルショーを実施します。

「ディズニーキッズ・
サマーアドベンチャー」
2010.7.8～8.31
子どもたちの好奇心や冒険心をくすぐる仕掛けが盛りだくさんで、夏の思い出づくりにぴったり。

スペシャルイベント
「ディズニー・ハロウィーン」*
2010.9.9～10.31
ハロウィーンの夜にだけ魅せるゴーストたちが、ディズニーの仲間たちと、異国情緒溢れる華やかなステージショーを公演します。

スペシャルイベント
「クリスマス・ウィッシュ」*
2010.11.8～12.25
「さまざまなクリスマスツリーの下でディズニーの仲間たちと過ごす心温まるクリスマス」をテーマに、バラエティに富んだクリスマスプログラムを実施します。

スペシャルイベント
「東京ディズニーシー・ニューイヤー・
イヴ・セレブレーション 2011」
2010.12.31 特別営業時間帯
新しい年の幕開けをカウントダウンする盛大なエンターテイメントを、東京ディズニーシーで特別営業時間帯に実施します。

春のスペシャルイベント

夏のスペシャルイベント

秋のスペシャルイベント

冬のスペシャルイベント

東京ディズニーリゾート情報

東京ディズニーリゾート・オフィシャルウェブサイト

URL www.tokyo-disneyresort.co.jp
(PC / モバイル共通)

お問い合わせ

東京ディズニーリゾート・インフォメーションセンター

総合案内 TEL: 0570-00-8632 (9:00～19:00)
音声情報サービス TEL: 0570-00-3932 (24時間)

※ PHS・一部のIP電話・国際電話の方は045-330-5211
※ 「PHSおよび一部のIP電話・国際電話」からはご利用いただけませんのでご了承ください。

宿泊、レストランなどのご予約

東京ディズニーリゾート総合予約センター

ディズニーホテルの宿泊予約状況は
オフィシャルウェブサイトにてご確認ください。
TEL: 0570-05-1118

9:00～18:00 宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランのご予約
10:00～18:00 レストランのご予約・ご予約全般のお問い合わせ
※ PHS・一部のIP電話・国際電話の方は045-683-3333

ご意見

東京ディズニーリゾート・ゲストご相談室

TEL: 047-729-0733 (9:00～18:00)

交通情報

東京ディズニーリゾート交通情報テレホンサービス

駐車場およびお車でのアクセス情報
TEL: 0570-00-3388 (24時間)
※ 「PHSおよび一部のIP電話・国際電話」からはご利用いただけませんのでご了承ください。

シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京 オフィシャルウェブサイト

URL www.zed.co.jp (PC / モバイル共通)

お問い合わせ

電話予約 (24時間対応 / 音声自動認識)

TEL: 0570-02-8666
(2010年9月までの公演)

TEL: 0570-00-1666
(2010年10月からの公演)*
※ 2010年8月7日(土)オープン予定です。

インフォメーションデスク (10:00～17:00)

TEL: 0570-02-8777 (2010年9月までの公演)
TEL: 0570-00-9444 (2010年10月からの公演)*
※ 2010年7月29日(木)オープン予定です。
※ PHSおよびIP電話・海外からはご利用いただけませんのでご了承ください。
※ 公演日程により電話番号が異なります。

OLCフォーラム

私たちは、株主通信を株主の皆さまとのコミュニケーションツールとして充実させていきたいと考えています。ぜひ、添付のアンケートはがきでご意見・ご質問をお寄せください。頂戴したお声は本誌上および当社 IR サイト（www.olc.co.jp/ir）で可能な限り回答させていただくとともに、経営に反映させるよう努めてまいります。

今回の OLC フォーラムでは、前回のアンケートで多かったご質問にお答えいたします。

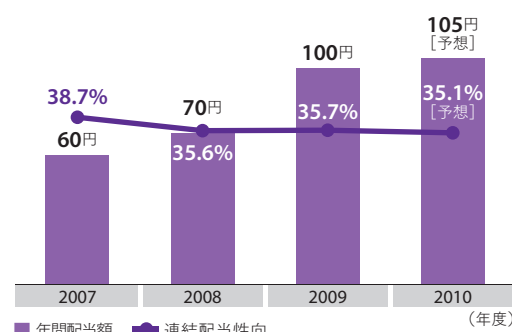


株主還元策の考え方について教えてください。

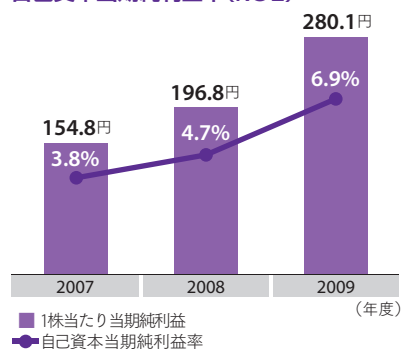
配当につきましては、東京ディズニーシーがオープンした2001年度以来、9期連続で増配を続けております。当社では、「連結配当性向35%以上」という方針に基づき、2009年度の1株当たり年間配当金は30円増配となる100円とし、2010年度では、さらに5円増配の105円を予定しています。今後も安定的な配当を目指してまいります。

自己株式の取得につきましては、2010年3月に260億円の自己株式を取得いたしました。「2010 中期経営計画」期間合計では総額500億円以上の自己株式を取得しております。利益の成長に加え、このような大規模な自己株式取得により、EPSやROEが向上いたしました。このように株主の皆さまへの直接的な利益還元を経営の重要政策の一つとし、今後も着実に取り組んでまいります。

年間配当額／連結配当性向



1株当たり当期純利益(EPS)※1／自己資本当期純利益率(ROE)※2



※1 Earnings Per Shareの略。発行済株式総数における当期純利益の割合のことで、株式市場が企業を評価する指標の1つです。

※2 Return on Equityの略。自己資本における当期純利益の割合のことで、株主資本がいかに効率的に活用されているかを示す指標です。

お知らせ

個人の株主・投資家の皆さまを対象としたページをリニューアルしました！

www.olc.co.jp/ir/investor.html

IRサイトにおいて、個人の株主・投資家の皆さまを対象としたページ「個人投資家の皆様へ」の内容を更新しました。当社の事業概要を短時間でご理解いただける「わかりやすい！ビジネスレビュー」や東京ディズニーリゾートの開発過程がスライドショー形式でお楽しみいただける特集ページ「舞浜地区開発の様子」などのコンテンツを追加いたしました。また、株主通信のアンケート結果もご覧いただけます。冊子の「株主通信」と合わせて、ウェブサイトの情報も是非ご活用ください。



会社情報

会社概要

(2010年3月31日現在)

商 号	株式会社オリエンタルランド
証 券 コード	4661
設 立	1960年7月11日
本 社 所 在 地	〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1
総 資 産	604,595百万円
従 業 員 数	2,248名
事 業 内 容	テーマパークの経営・運営など
主要取引銀行	株式会社みずほコーポレート銀行 中央三井信託銀行株式会社
格 付	AA (JCR 日本格付研究所) AA- (R&I 格付投資情報センター)
連 結 子 会 社	14社

役員

(2010年3月31日現在)

取締役

加賀見 俊夫	代表取締役会長 (兼) CEO
上西 京一郎	代表取締役社長 (兼) COO
砂山 起一	代表取締役
柴 洋二郎	代表取締役
入江 教夫	取締役
田丸 泰	取締役
鈴木 茂	取締役
高野 由美子	取締役
菊池 和年	取締役
高延 博史	取締役
横田 明宜	取締役
花田 力	取締役 (社外)

監査役

土屋 文夫	常勤監査役
飯塚 勲	常勤監査役 (社外)
大塚 弘	監査役 (社外)
中野 明安	監査役 (社外)

執行役員

上西 京一郎	社長執行役員
砂山 起一	副社長執行役員
柴 洋二郎	副社長執行役員
入江 教夫	専務執行役員
田丸 泰	常務執行役員
鈴木 茂	常務執行役員
高野 由美子	常務執行役員
菊池 和年	執行役員
宇田川 勝久	執行役員
水嶋 健次郎	執行役員
高延 博史	執行役員
永嶋 悦子	執行役員
安岡 譲治	執行役員
横田 明宜	執行役員
高橋 渉	執行役員
角本 益史	執行役員

株式情報

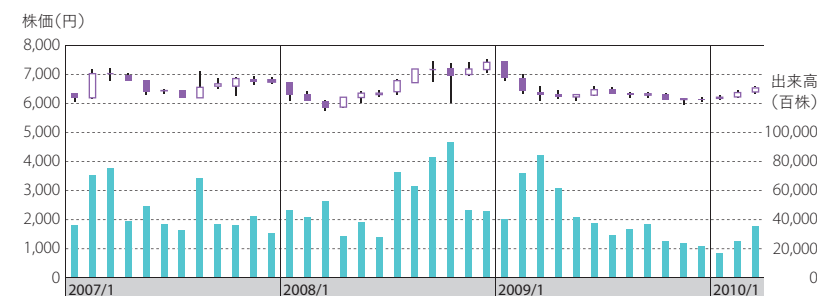
株式の状況

(2010年3月31日現在)

資 本 金	63,201 百万円		
発行済株式総数	90,922,540 株		
株 主 数	128,980 名		
大 株 主			
株主名		持株数 (千株)	持株比率 (%)
京成電鉄株式会社		18,157	21.01
三井不動産株式会社		10,689	12.37
千葉県		3,300	3.82
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)		1,932	2.24
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)		1,891	2.19

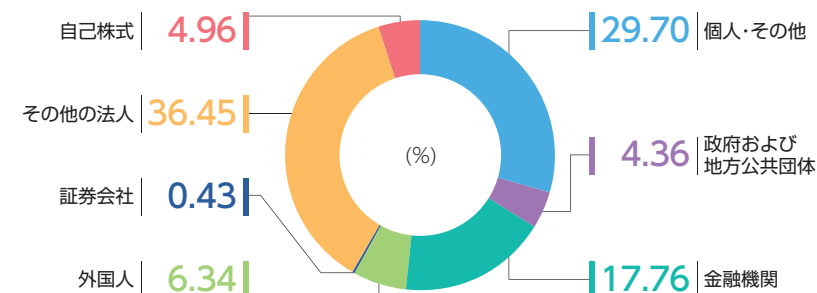
(注) 持株比率は自己株式 (4,506千株) を控除して計算しております。

株価および出来高の推移



所有者別株式分布

(2010年3月31日現在)



株主の皆さまへのお知らせ

「配当金計算書」について

配当金のお支払いの際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、「配当金領収証」にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましても、本年より配当のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。

* 確定申告をなされる株主さまは、大切に保管してください。

特別口座が開設された株主の皆さまへ

「特別口座」とは、株券が電子化された時点 (2009年1月5日) までに証券会社を通じて証券保管振替機構 (ほふり) に預託されなかった株券について、株主さまの権利を保全するため、当社の特別口座の管理機関である中央三井信託銀行に開設した口座です。特別口座にて管理されている当社株式に関するお手続き (証券会社の口座への振替、単元未満株式の買取請求、住所変更、配当金の振込指定等) については、中央三井信託銀行株式会社証券代行部 (TEL: 0120-78-2031) にお問い合わせください。